

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2014年 7 月 1 日
【会社名】	旭硝子株式会社
【英訳名】	Asahi Glass Company, Limited
【代表者の役職氏名】	代表取締役 石村 和彦
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号
【電話番号】	東京(03)3218-5045
【事務連絡者氏名】	人事・総務室 川崎 雅弘
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号
【電話番号】	東京(03)3218-5045
【事務連絡者氏名】	人事・総務室 川崎 雅弘
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

2014年6月12日に金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第2号の2の規定に基づき提出した臨時報告書の記載事項のうち、当社取締役及び当社取締役を兼務しない当社執行役員に対する株式報酬型ストックオプションとしての新株予約権の発行につきまして「発行価格」及び「発行価額の総額」が、また、当社従業員に対する通常型ストックオプションとしての新株予約権の発行につきまして「発行価額の総額」及び「募集新株予約権の行使に際して払い込むべき金額」が、それぞれ確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正内容】

訂正箇所は下線で示しております。

1．旭硝子株式会社2014年7月発行新株予約権（株式報酬型ストックオプション）

(3) 発行価格

(訂正前)

各募集新株予約権の払込金額は、以下の算式及び から の基礎数値に基づき算出した1株当たりのオプション価格に付与株式数を乗じた金額とする。

$$C = Se^{-qt} N(d) - Xe^{-rt} N(d - \sigma\sqrt{T})$$

ここで、

$$d = \frac{\ln\left(\frac{S}{X}\right) + \left(r - q + \frac{\sigma^2}{2}\right)T}{\sigma\sqrt{T}}$$

1株当たりのオプション価格 (C)

株価 (S) : 2014年7月1日の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値（終値がない場合は、翌取引日の基準値段）

行使価格 (X) : 1円

予想残存期間 (T) : 15年

株価変動性 (σ) : 15年間（1999年7月2日から2014年7月1日まで）の各取引日における当社普通株式の普通取引の終値に基づき算出した変動率

無リスクの利子率 (r) : 残存年数が予想残存期間に対応する国債の利子率

配当利回り (q) : 1株当たりの配当金（2013年12月期の配当実績）÷上記に定める株価

標準正規分布の累積分布関数 (N(・))

(訂正後)

募集新株予約権1個当たり388,000円
 （1株当たり388円）

(4) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

250,516,000円

2. 旭硝子株式会社2014年7月発行新株予約権（通常型ストックオプション）

(4) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

200,310,000円

(6) 募集新株予約権の行使に際して払い込むべき金額

(訂正前)

各募集新株予約権の行使に際して出資される財産の価額は、募集新株予約権を行使することにより交付を受けることができる株式1株当たりの払込金額（以下、「行使価額」という。）に付与株式数を乗じた金額とする。行使価額は、募集新株予約権を割り当てる日（以下、「割当日」という。）の翌日に先立つ45取引日目に始まる30取引日の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の毎日の終値（気配表示を含む。以下、「終値」という。）の平均値（終値のない日数を除く。）とし、1円未満の端数は切り上げる。ただし、その価額が割当日の終値を下回る場合は、割当日の終値を行使価額とする。

（後略）

(訂正後)

各募集新株予約権の行使に際して出資される財産の価額は、募集新株予約権を行使することにより交付を受けることができる株式1株当たりの払込金額（以下、「行使価額」という。）に付与株式数を乗じた金額とする。行使価額は、607円とする。

（後略）

以 上